



向ヶ丘支部 平和の願いをこめて折鶴



津久野支部 健診結果学習会



浜寺支部 認知症学習会

事業所単位のエリアから、2016年度、行政区単位のブロックごとの構成に変わり、(鳳、津久野、浜寺、向ヶ丘、ふくいすみ)の5支部が西区ブロックとして活動することになりました。

診療圏が総合病院・鳳クリニックの2つにまたがる最大規模の会員を擁するブロックとなり、運営が大変になりました。各支部の様

(江戸 道子)

西区ブロック



鳳支部 健康チェック



ふくいすみ支部 「ちょっとひとこと第2集」発行

南区ブロック



うたごえ喫茶



梅南「誤えん性肺炎」についての勉強会



泉ヶ丘西支部 堺市に要求し公園整備が実現

2014年10月から南区ブロックを意識して3支部のリーダーで月1回の会議を持ち、情報交換をしながら美木多自然まつりの友の会コーナーに健康相談として協力しました。さらに、泉北ニュータウンに根付いた3つの行動圏の平和パレード、さよなら原発泉北ニュータウン

デモ、平和行進泉ヶ丘網の目こーすにブロックとして参加するため、全会員にピラを入れようと思案しました。

昨年度からは色々な集いに南区ブロックとして参加できるようマイクパスの準備なども行っており、今年度は総会の決議に基づき、会員に南区全体の友の会活動を知ってもらうと共に支部同士の絆を強めたいと、6月にはブロック初めての交流の場、うたごえ喫茶を開き、7月からは「南区ブロックだより」を発行しています。少しずつでもブロックとしての活動を広げていきたいと思います。(大槻洋子)

和泉ブロック



「薬のはなし」学習会

和泉支部は、2016年度の「仲間増やし」の年間目標を11月末に達成し、念願の4桁1000件の会員

和泉市には、民医連や同仁会みはらの医療機関も介護施設もない行政区で、「健康友の会みはら」の活動は一定の困難がありますが、今後の活動の重点は、第一に「仲間増やし」で結成当時の倍加(1120)に到達すること、第二に支部活動の拠点として「たまり場」づくり、第三に支部分割に向けた活動など旺盛な取り組みを進めていきます。(有本 節詞)

数を達成しました。

和泉支部では、この数年間は4桁の会員数を目標に取り組んできました。昨年は4月の「鳳健康まつり」での入会者があり出足早く取り組めたこと、鳳クリニックの玄関前や地域での2回の統一行動で成果を上げ、また個人会員の移行で家族の入会者などで目標を達成することができました。

住んでよか まち創り 元気咲き まじり

昨年5月の総会で、世帯会員制から個人会員制に移行しました。また、入会を協同基金制とし、これまでの支部のエリアを、事業所別から行政区ごとのブロックへと変更しました。これは、友の会の目的である住みよい「まちづくり」をより行っていく目的です。今年も皆さんと共に、まちづくりについて創造していけるような活動を行ってまいります。



大仙西支部 敬老会



東西支部 脳トレーニング教室



大浜支部 けんごう祭り

みなと支部 健康チェック

今後、4支部・事業所と力を合わせて、活動していきたいと思っておりますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。(亀田 孝則)

堺区ブロック



堺区ブロックは、大仙西・東西・大浜・みなとの4支部で構成しています。4支部の状況では、みなと支部以外の3支部で友の会のたまり場があります。活動では、街かど健康チェックや班会・バスツアーなどそれぞれの支部で活発に取り組んでいます。昨年、ブロックとして統一した活動は、共同組織強化月間で、堺区ブロック4支部と津久野・浜寺・向ヶ丘支部とともに、月・金の午前で耳原総合病院・みはら高砂クリニックの玄関前行動に参加したことや、9・10・11月の統一訪問も行いました。企画としては、昨年はできませんでした。今年、4月に堺区ブロック4支部合同のつどいを開催する予定です。

北区ブロック



新金岡支部 ふれあい昼食会



南花田支部 9の日宣伝



百舌鳥支部 「結成総会」

新金岡支部は、歴史のある南花田支部から分割発足し、はや5周年の節目の年となります。また、昨年は百舌鳥支部も「友の家なごみ」で立ち上げ、地域での活動の輪を広げようとしています。

集まれば人が人を呼び、得意の分野を生かしつつ、地域の活性化を担う一員として動いていける北区ブロックでありたいと願っています。ますますのご支援を！(澤田 節子)

高石ブロック



高石ブロック総会



友の会まつり



おしゃべりサロン「薬のはなし」

4つの支部になったら何ができるのだろう。少しもかわらない日々。16年友の会祭りに向けて、メイン企画があれは玄関前も、訪問も耳をかたむけてくださるのでは。またたく間にチケット完売「888枚」。会員さんも増え、いよいよの郷、みかん狩りも二台のバスは満員。「来年もネ」と約束して下さった方々。たまり場「さらし」も人気。書道・麻雀(2つ)毎週大入り満員。世話人、指導者もうれしい悲鳴を上げています。

でも、なにもない日との差がありすぎ。何か新たな活動をしよう。「さらし」をもっと知ってもらおう。友の会活動をもっと掘り下げて話し合い、行動しよう。各支部に「たまり場」作らたら。担い手さん・ワンコイン助っ人を増やそう。職員の方々と交流の場を作ろう。来年は診療所開設20周年です。新たな年に向けて、元気で楽しくカタをはずすお互いをみとめ、いよいよ合いながら活動が出来たらと思っています。(寺西 澤子)

中区ブロック



河内音頭

西陶器 芋ほり



ウォーキング

2016年は、少しは賑やかになってきたかなと実感できる1年となりました。中区での友の会の様々な取り組みの参加は、前年と比べて月々延べ150人から200人増えています。新しく支部世話人になってくれた人は8人。「とも」を配ってくれる人など、いわゆる「担い手」さんは大幅に増えました。(林 正郎)